

虹 河 一 空

～一人一人が輝く、虹色の物語のはじまり～

令和7年 9月 1日
小坂井中学校 1年
学年通信 第8号

2学期、どんな虹色の物語を描きたいですか？

2学期は飛躍のチャンスがある学期。体育大会、合唱コンクール、坂中祭、駅伝大会、日常生活等、チャンスは全員平等におとすれます。そのチャンスをつかもうとするかどうかはあなた次第。迷ったら「やっちゃえ精神」で、目の前のことに「全力&本気」で取り組む姿をたくさん見せてください。

描き出したい熱い思い

2学期始業式学年代表

「一人一人の個性を大切に生活できるようになりたい」これは、私の2学期への強い気持ちです。よりよい生活にするには、仲間のことを思いやり、尊敬することがその目標を達成する重要なカギだと思います。さらに2学期には、初めての大きな行事が二つあり、部活動も大変になります。そのような時、どんなことにも全力で取り組める1年生になりたいという、描き出したい熱い思いがあります。

学校生活では、人への思いやりとあいさつを両立させたいと考えています。1学期の自分を振り返ると、思いやりは、一人一人の意見にしっかりと耳を傾けることを大切にし、先生や仲間が困っていたら自ら声をかけて手伝うことができました。学年でも仲間に思いやりをもち、助け合っており、協力的で温かい雰囲気が漂っています。2学期も引き続き、この雰囲気を大切にしたいです。一方、あいさつでは、小学校の頃のように、大きな声で元気よく、誰に対しても積極的にあいさつできない場面が多くありました。あいさつをよくするには、丁寧に大きな声で相手の目を見てすることが必要だと思います。そのため、学年でも積極的にあいさつできるように私が模範となれるようにあいさつをします。

また、2学期には読書をたくさんしたいと思っています。私は、読解が苦手で、克服したいと思っています。さらに、読書をきっかけに新しい好きなことや興味を見つけて、それを深めることで、将来の選択肢を増やしたり、知識を広くしたりして、人のために貢献できる人になりたいです。他にもいろいろなことに挑戦する2学期にしたいです。

最後に、2学期は体育大会や坂中祭などの行事があります。それらの行事に全力で取り組める学年になれるように日々の生活で育んできた絆を大切にできる1年生、そして私になりたいです。1学期よりも忙しくなったり、辛くなったりしても、描き出したい熱い思いを忘れずに頑張りたいです。

学級出校日の様子～2学期に向けた準備が着々と～



写真は紙面にてご確認ください



2学期に向けた準備は着々と夏休み中にも進んでいます。どの学級も体育大会の学級旗づくりを行ったり、夏休みの課題を進めたりしていました。繰り返しになりますが、2学期は本当に慌たしくなります。その分、やり抜いた先には大きな成長が待っています。できることは早め早めに取り組んで、【心の余裕】と【時間の余裕】を生み出せるようにしたいですね。

2学期のスケジュール(主なもの)

9月18日、19日
2学期中間テスト



10月10日
体育大会



10月31日
坂中祭・合唱コンクール



11月14日17日18日
2学期期末テスト



12月12日
校内駅伝大会



「夢」は「希望」 「目標」は「挑戦」

夏休み課題の身近な人への職業インタビューは、どのようなことを聞き出すことができましたか？7月にアメリカ野球界に殿堂入りしたイチロー選手の言葉を紹介します。



夢を想像することは楽しいですが、目標は困難でチャレンジングです。もし、あなたがあることに対して真剣であれば、やりたいと言うだけでは十分ではありません。達成するには何をしなければいけないか、厳しい目をもって考える必要があります。目標を達成する基盤となっているものは継続性だと後に気づきました。私は若い選手に夢をもつこと、そして大きな夢をもつことを勧めます。でも同時に、夢と目標の違いも理解してほしいと思っています。夢を目標に変えるには、目標を達成するには何が大事なのか自分に正直でなければいけません。

「夢と目標の違い」について、みなさんはどのように考えますか？いよいよ始まる2学期。「理想の自分」や「理想の学級」を想像してワクワクしましょう！そして、その姿を実現させるための目標をぜひ考えましょう。次は、目標の実行です。さらに実行したことの継続性をもたせましょう。今日、2学期始業式の日、そんなワクワクと挑戦への決意の日です。